

1 事業概要

事務事業名		社会基盤維持管理事業		課名	土木課	事業No.	240
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市舗装長寿命化修繕計画			
				橋梁長寿命化修繕計画			
法令・例規等			建設リサイクル法				
事業目的		対象	飯田市が管理する道路、河川、水路				
		意図	道路、河川、水路の維持管理				

2 事業内容

30年度取組	取組内容	経費の内容		事業費(千円)
	老朽化などにより傷んだ道路・橋梁・河川・排水路をパトロール等により早期に発見し補修すると共に、附属施設の維持管理を計画的に行っていく事で効率的、経済的に社会基盤の強化を図ります。 また、沿道の支障木等の管理、冬期の除融雪などを適切に実施する事で安全な交通の確保を図ります。	道路補修事業		
道路舗装補修事業				181,412
道路維持管理事業				28,910
除雪費				73,517
橋りょう補修事業				10,705
河川維持補修事業				9,868
りんご並木管理費				5,038
街路管理費				24,835
その他の経費				0

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			実績	実績	実績		
	社会基盤維持補修工事	個所	368	298	413		
	施設補修用資材支給箇所	個所	157	140	108		
	舗装補修工事	個所	261	248	212		
	社会基盤維持管理業務委託	個所	41	43	76		

30年度決算(千円)	予算額		特定財源内訳及び補足事項				
		597,721					
	決算額	532,750	(国) 社会資本整備総合交付金(除雪) (2/3)				
財源の状況	国庫支出金	15,296	(地) 過疎対策(充当率100%)				
	県支出金	0	30→1 繰越明許費 15,522千円				
	地方債	5,800					
	その他	0					
	一般財源	511,654					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 中 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	2	2	10	1	214,041	198,465	道路補修事業費
2	1	8	2	2	11	1	197,930	181,412	道路舗装補修事業費
3	1	8	2	2	12	1	29,121	28,910	道路維持管理事業費
4	1	8	2	2	12	2	98,675	73,517	除雪費
5	1	8	2	4	10	1	17,793	10,705	橋りょう補修事業費
6	1	8	3	2	10	1	9,869	9,868	河川維持補修事業費
7	1	8	4	3	10	2	30,292	29,873	りんご並木管理費・街路管理費

振り返り課題認識	多くの水路、道路施設等の経年劣化・老朽化による損傷箇所が急増する中、迅速に対応することが出来た。また、今年度はH30.2月の異常低温の影響により水路が凍結した事により施設の損傷が多く発生した。 災害を未然に防ぐために緊急性の高い箇所から修繕、補修を行っているが、すべての箇所が対応できていない。 除雪作業においては暖冬により除融雪費は少なかったが、委託業者からは機械リースの問題があげられた。
上記の課題解決のための有効策	市道の管理方針による点検の実施、市道の重要度を勘案した修繕・補修の実施 維持補修体制の見直しの検証 除雪体制、契約方法の見直し
次年度に向けての取り組み	橋梁長寿命化修繕計画がR1年に作成されるため、計画にもとづいた維持補修の実施 維持補修、除雪体制に係わる業者との懇談会の実施 地区要望で提出された維持補修依頼の早期実施